

令和2年 8月22日

各位

日本学校図書館学会
会長 佐藤 正志

令和2年度日本学校図書館学会 研究発表大会のご案内

暑い日が続いておりますが、会員の皆様におかれましては、ご活躍のことと存じます。

さて、令和2年度日本学校図書館学会研究発表大会における研究発表は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の収束への具体的な見通しが立たないことから、会場を設けずオンラインによって開催し「研究発表要旨集(電子版)」を発行します。何卒、ご理解くださいますようお願いいたします。

皆様とお顔を合わせての議論ができないことははなはだ残念ではありますが、オンラインということで全国から気軽にご参加いただけることと思います。これからの時代に求められる児童・生徒の教育に学校図書館がどう関わり、とりわけ学校図書館スタッフがどう関わっていくのか、皆様と一緒に論議を深めていきたいと思っております。

ご多用のこととは存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内いたします。

記

- | | |
|-------|-------------------------|
| 1 日時 | 令和2年9月26日(土) 9:30~14:50 |
| 2 主催 | 日本学校図書館学会 |
| 3 内容 | プログラムの通り |
| 4 参加費 | 無料 |



- 5 大会参加方法 「研究発表大会参加者ポリシー」にご賛同いただくとともに、本学会ホームページからリンクを張ったサイト <https://jssls.peatix.com> または、上記の QRコードから、「研究発表大会参加申し込み」フォームに必要事項を入力する。
- 大会前日9月25日(金)12時までにお申し込みの方には、同日中に ZOOM 番号をメールでお知らせする。大会当日の9月26日(土)に申し込みの方には、できるだけ速やかに ZOOM 番号をメールでお知らせするようにするが、場合によっては遅れることもあり得る。

- ① 入力方法：9/26 研究発表大会→ チケットを申し込む
→ +で参加者数を入力 → ログインへ進む
→ Facebook, Twitter, Google ユーザーでない方はメールアドレスとパスワードでもログイン可能
→ 全角カタカナで実名を入力、表示名も実名にする → チケットを申し込む
→ チケットの確認方法が iPhone, Android であればそれを、そうでない人は「ブラウザでチケットを表示する」とする → チケット表示で QR コードが表示されれば登録成功
→ メールで登録完了のお知らせが届く
- ② 大会参加方法：大会前に「イベントに参加」としても「無効なミーティング ID」と表示される。大会前日にメールで参加方法に関するお知らせが届く。届いたお知らせの URL を選ぶと自動的にオンライン会議システム ZOOM に移動する。あらかじめ ZOOM をダウンロードしておくことによりスムーズに繋ぐことができる。

6 参加申込に当たっての留意事項

- (1) 参加申込者は、本学会の会員でなくてもよい。
- (2) 参加者は、各自のパソコンなどを用いてオンライン会議システム（ZOOM）によって視聴する。
- (3) オンライン会議システムに入るために必要なミーティング ID とパスワードは、大会前日の 9 月 25 日に申込者にメールで知らせる。
- (4) 大会当日、オンライン会議システムに入れないなどのトラブルが生じた場合に備えて、電話による相談窓口を設ける。電話番号も前日にメールでお知らせする。

7 研究発表大会参加者ポリシー

【個人情報について】

- (1) 個人情報の収集に当たっては、利用目的を明示した上で必要な範囲の情報を収集し、利用目的を公表し、その範囲内で利用します。
- (2) ご提供いただいた個人情報は、本学会のプライバシーポリシーに従い管理します。ただし、参加申込者へのサービス向上のため業務を委託する委託先に提供者自身により公開される個人情報については委託先の個人情報保護方針に従うものとし、本学会の管理の対象外とします。
- (3) 当日の画面上の表示名は実名をお願いします。実名ではない場合は、全体が見られる画面とは別の待機室に移動していただく場合があります。

【著作権について】

- (1) 本大会が提供する情報に関する著作権その他の知的財産権は当学会又は当該情報の提供者に帰属します。
- (2) 参加者は、本オンライン実験教室が提供する情報を、当学会又は当該情報について権利を有する者の事前の承諾なしに、自ら又は第三者を通じて転載、複製、出版、放送、公衆送信その他知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。

【カメラ、マイク、チャット、画面共有の設定について】

- (1) 本大会では安定した通信環境を維持するために、視聴者各自のカメラおよびマイクは発言を希望するとき以外は原則として OFF にしていただきます。
- (2) スクリーンショット等による無断チャプター、映像や音声の SNS 等での拡散は、参加者の肖像権保護の観点から禁止とします。
- (3) 本大会の様子は記録としてビデオ記録を当学会で保持します。一部報告として公表することがありますが、本人の同意なしに開示することはありません。
- (4) 個人チャットは使用できない設定にします。画面共有は発表者以外使用できない設定にします。

令和2年度 日本学校図書館学会研究発表大会プログラム

9:30 開会あいさつ 日本学校図書館学会会長 佐藤 正志

一般研究発表

	時 間	研究主題、発表者氏名【所属】 (共同研究者)
1	9:40-10:05	情報活用能力育成を目指す学校図書館と ICT 教育の連携に向けた実践 吉本拓郎【札幌龍谷学園高等学校】(今 尚之)
2	10:15-10:40	司書教諭講習相当科目「情報メディアの活用」授業改善に向けた検討 今 尚之【北海道教育大学教育学部札幌校】
3	10:50-11:15	5E モデルに基づいた食と健康に関する理科読プログラム「乳は栄養がいっぱい」 の立案 原口るみ【東京学芸大こども未来研究所】(大貫麻美・土井美香子・寺井千重子)
4	11:25-11:50	特別支援学校(知的障害)の「算数」の授業における学校図書館を活用した実践的 研究 土井美香子【内田洋行】(小原ひかる・熊井戸佳之・大貫麻美・二井康文)

11:50-13:00 昼休み

5	13:00-13:25	コロナ禍における学校図書館の現状と課題 富永香羊子【千葉県市川市立曾谷小学校】
6	13:35-14:00	電子書籍に対する生徒の読書活動の一考察 —新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校期間と通常開館時との比較— 伊吹侑希子【京都学園中学高等学校】

14:00-14:25 話題提供と討論

「コロナ禍における学校図書館のあり方と学校図書館スタッフの役割」

14:30-14:40 学会表彰

受賞者から一言

14:45 閉会あいさつ 日本学校図書館学会副会長 吉富 芳正

14:50 閉会